

# 実務証明書



消せるボールペン、鉛筆での記入不可。訂正箇所には**公印での訂正印が必要**です。  
裏面の【記入例】及び「受験申請の手引き」を参照のうえ、証明者が記入し、作成してください。(HPからも印刷可能です。)

勤務者氏名	生年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成	年	月	日
-------	------	---	---	---	---

## 勤務施設

複数の施設における勤務期間・勤務時間を合算する場合は、それぞれの施設ごとに証明書(本様式)が必要になります。

勤務施設名	※法人・自治体の場合は、勤務施設名も必ず記入してください。				
勤務施設所在地	電話番号	※本証明書についての問合せ先を記入してください。			
施設の概要	① 幼稚園 ② 認定こども園 ③ 利用定員20人以上の認可保育所 ※認証保育所・認定保育所は認可外保育施設となります。 ④ 平成27年4月以降に認可された小規模保育事業(C型を除く) ※地域型保育事業 ⑤ 平成27年4月以降に認可された定員6人以上の事業所内保育事業 ※地域型保育事業 ⑥ 公立の認可外保育施設 ⑦ 特例保育を実施する施設(旧へき地保育所) ⑧ 幼稚園併設型認可外保育施設 ⑨ 認可外保育施設(認証/認定保育所含む) → 併せて「特例制度対象施設証明書」が必要です。(手引きP20.Q8参照) ※「認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書」が交付される以前の期間(平成16年以前)の勤務は対象外です。				
いずれか1つに○してください。					
認可等年月日	昭 和 ・ 平 成 ・ 令 和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ※認可後の勤務が確認できれば年月まででも結構です。		[幼稚園の場合] 学校教育法に定める「幼稚園設置基準」による認可日(届出日) [認定こども園の場合] 「認定こども園」の認可等年月日 [認可外保育施設の場合] 「認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書」の交付年月日(開設日とは異なります。)		
変更前の施設について (認定こども園以前が幼稚園等)	変更前の施設名	施設の概要 ◀上記「施設の概要」から該当の数字(1~8)を記入してください。(9は記入不可)		変更前(認可等年月日前)の施設の勤務を含める場合は記入してください。 ※変更前の施設が「9認可外保育施設」の場合、認可外保育施設での勤務期間・総勤務時間は含めず本様式をコピー(HPから印刷)して証明書を分けて発行してください。	
	認可等年月日	昭 和 ・ 平 成 ・ 令 和 _____ 年 _____ 月 _____ 日			

## 勤務経験

勤務期間が複数に分かれる場合は本様式をコピー(HPから印刷)するか、別紙に記入し必ず別紙にも公印を押印してください。

幼稚園教諭免許状取得後の勤務期間	昭 和 ・ 平 成 ・ 令 和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 から 昭 和 ・ 平 成 ・ 令 和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (現在勤務中) 現在勤務中の場合でも年月を記入してください。	※以下の期間の勤務は記入しないでください。 ● 認可等年月日より前 ● 受験申請期限より後 ● 証明日より後の勤務(勤務見込み等)
上記勤務期間の総勤務時間数	いずれか1つに✓してください。(✓なし、複数✓は不可) <input checked="" type="checkbox"/> 4,320時間以上 <input checked="" type="checkbox"/> ( )時間	※4,320時間に満たない場合、必ず総勤務時間数を記入してください。 注意: 1日8時間×週5日勤務、週40時間等の記入は不可。

上記のとおり、幼稚園教諭免許状取得後、特例制度対象施設における実務経験<sup>注意1</sup>を有する者であることを証明する。

公印

※個人印不可 注意3

証明日	施設名(証明施設) 注意2	
令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日	施設長名(証明者) 注意2	

注意1: 主たる業務が児童の保護又は援護若しくは幼児の教育(保育)に直接従事していること。事務職等で児童又は幼児と直接携わらない勤務は該当しません。  
 注意2: 施設が廃園している場合、当該施設の設置者(法人・自治体)が存続していれば証明が可能です。また、統合等によって事務を引き継いだ施設・団体等が証明できる場合は、引き継いだ施設・団体の長による証明も可能です。いずれも難しく証明ができない場合は、その勤務を勤務経験とすることはできません。  
 注意3: 認可外保育施設以外の施設で個人印を使用している施設は事前に神奈川県次世代育成課へ連絡してください(裏面参照)。

# 記入例

●訂正印(公印)は必ず押印してください。

●該当する施設1つのみに○をしてください。

## 勤務施設

複数の施設における勤務期間・勤務時間を合算する場合は、それぞれの施設ごとに証明書(本様式)が必要になります。

勤務施設名	学校法人△△学園〇〇認定こども園		
勤務施設所在地	神奈川県〇〇市〇〇町〇番地	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

※法人・自治体の場合は、勤務施設名も必ず記入してください。  
※本証明書についての問い合わせ先を記入してください。

施設の概要

1. 幼稚園 ②認定こども園 ③利用定員20人以上の認可保育所 ※認証保育所・認定保育所は認可外保育施設となります。  
4. 平成27年4月以降に認可された小規模保育事業(C型を除く) ※地域型保育事業  
5. 平成27年4月以降に認可された定員6人以上の事業所内保育事業 ※地域型保育事業  
6. 公立の認可外保育施設 ⑦特例保育を実施する施設(旧へき地保育所)  
8. 幼稚園併設型認可外保育施設  
9. 認可外保育施設(認証/認定保育所含む) ⇒ 併せて「特例制度対象施設証明書」が必要です。(手引きP20.Q8参照)  
※「認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書」が交付される以前の期間(平成16年以前)の勤務は対象外です。

いずれか1つに○してください。

認可等年月日

昭~~和~~・平~~成~~・令~~和~~ 26年 4月 1日

必ずご記入ください。

※認可後の勤務が確認できれば年月まででも結構です

**[幼稚園の場合]**  
●認定こども園に移行前の勤務経験を含めないと条件を満たせない場合に記入してください。

**[認可外保育施設の場合]**  
「認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書」の年月日(開設日とは異なります。)

変更前の施設について (認定こども園以前が幼稚園等)

変更前の施設名 〇〇〇幼稚園

施設の概要 1 ◀上記「施設の概要」から該当の数字(1~8)を記入してください。(9は記入不可)

認可等年月日 昭~~和~~・平~~成~~・令~~和~~ 50年 4月 1日

変更前(認可等年月日前)の施設の勤務を含める場合は記入してください。  
※変更前の施設が「9認可外保育施設」の場合、認可外保育施設での勤務期間・総勤務時間は含めず本様式をコピー(HPから印刷)して証明書を分けて発行してください。

## 勤務経験

勤務期間が複数に分かれる場合は本様式をコピー(HPから印刷)するか、別紙に記入し必ず別紙にも公印を押印してください。

幼稚園教諭免許取得後の勤務期間

昭~~和~~・平~~成~~・令~~和~~ 31年 4月 から 昭~~和~~・平~~成~~・令~~和~~ 6年 3月 (現在勤務中)

※以下の期間の勤務は記入しないでください。  
●認可等年月日より前 ●受験申請期限より後  
●証明日より後の勤務(勤務見込み等)

上記勤務時間の総勤務時間数

いずれか1つに✓してください。(✓なし、複数✓は不可)  
 4,320時間以上  (1,400)時間

※4,320時間に満たない場合、必ず総勤務時間数を記入してください。  
注意:1日8時間×週5日勤務、週40時間等の記入は不可。

●認可等年月日より前の記入不可、受験申請期限より後の記入不可

●証明日より後の記入不可

(例) 証明日: 令和6年4月6日 記入期間: 平成29年4月~令和6年5月 ✗

ご不明な点があれば証明書発行者から神奈川県次世代育成課にお問い合わせください。

電話 (045)285-0341/FAX (045)210-8956  
(祝日を除く月曜日~金曜日の午前9時から午後5時まで)